

石 二 小 だ よ り

第55号 平成29年1月13日(金)発行 文責：鈴木

【電話】0244-22-2724 【ホームページ】http://www.minamisoma.gr.fks.ed.jp/?page_id=145

平成28年度重点目標「考えをつたえ合おう」

第3学期がスタートしました

10日(火)から第3学期が始まりました。この日の始業式では、校長から「次の新しい学年に向けて、3学期のまとめをしっかりとしよう」「健康や安全に気を付けて元気に過ごそう」「友だちと仲良くして、楽しい学校生活を送ろう」という3つの話をしました。また、各学級代表の児童が、初日の出を見に行ったこと、お母さんのお手伝いをしたこと、たこあげをしたことなどの冬休み中の思い出や、3学期に



は縄跳びや漢字検定試験、学力テストを頑張ることなどを発表しました。6年生からは「中学校へ行く心の準備をする」「1日1日を大切に過ごす」「下級生のお手本となるよう生活する」という頼もしい発表もありました。3学期は、月日の流れがこれまで以上に早く感じられることでしょうか。4月からの新しい学年でのスタートに向けて、学習面でも生活面でも、今の学年のまとめをしっかりと行ってほしいと思います。

ひと足お先に春を感じて



10日(火)の給食は、3学期最初の給食でした。この日は、ご飯、七草入り雑煮、ぶりの照り焼き、たくあんの香味付け、牛乳が出ました。春の七草と言えば、「せり、なすな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ、すすな、すすしろ」ですが、つい数日前までは、セットになった野菜が店頭にも並んでいるのを見かけました。この7種類の野菜を刻んで入れたかゆを「七草がゆ」と言い、これを食べると邪気を払い万病を除くとされています。また、おせち料理やお酒などで疲れた胃腸を休めるとともに、野菜が不足しがちな冬場に栄養素を補う意味もあると言われています。皆さんの中にも、食卓に上ったご家庭があるのではないのでしょうか。季節に合わせて新春の食をみんなで味わいました。ごちそうさまでした。 <<裏面もご覧ください>>

学校評価アンケートの結果について

昨年12月に、保護者の皆さんに学校評価アンケートを実施しました。年末のお忙しい中、ご協力本当にありがとうございました（回収率95%）。この度、その結果がまとまりましたのでお知らせします。おおむねどの項目でも良好なポイントでしたが、学校でもこの結果をもとに、良かった点はさらに伸びていくように、悪かった点は少しでもポイントが上がるように、各学級担任をはじめ全教職員で指導や対応等の改善を進めたいと思います。

◎ 評価が高かった項目

- ⑤ 子どもは学校生活を楽しんでいる。
- ⑮ 教職員は保護者に対する対応（電話含）がよい。
- ⑯ 学校からのお便りや連絡帳に目を通してている。

これらの項目は、他の項目と比べて得点が上位にありました。児童へのアンケートを見ても「友だちと仲良く遊んだり活動したりしている」「先生は誰にでも同じように接してくれる」「先生は悩みごとや困りごとを聞いてくれる」のポイントが高い傾向にありますので、保護者の皆さんも児童も同じような感じ方をしているものと思われます。

▼ 評価が低かった項目

- ⑨ 子どもは親（家族）の話をよく聞いている。
- ⑩ 子どもは家庭でも意欲的に学習（宿題・読書等）に取り組んでいる。

これらの項目も、児童へのアンケートと比較してみると、「家庭では時間を決めて勉強をしている」「家庭で本を読んでいる」の項目のポイントが低い傾向にありました。家庭学習の仕方や読書の呼びかけなどを含めて、学校と保護者（家庭）が連携しながら、よりよい家庭での過ごし方について児童に働きかけていく必要のあることが分かりました。